

『共謀罪』に 浅田次郎さんも 反対

共謀罪によってあなたの生活は監視され、
共謀罪によってあなたがテロリストに仕立てられる。
私たちは共謀罪の新設に反対します。

私たち日本ペンクラブは、いま国会で審議が進む「共謀罪（「テロ等組織犯罪準備罪」）」の新設に強く反対する。

過去の法案に対しても、全く不要であるばかりか、社会の基盤を壊すものとして私たちは反対してきたが、法案の本質が全く変わらない以上、その姿勢に微塵の違いもない。

過去に3度国会に上程され、いずれも廃案となった法案同様、いま準備されている共謀罪は、事前に相談すると見なされただけでも処罰するとしている。

これは、人の心の中に手を突っ込み、憲法で絶対的に保障されている「内心の自由（思想信条の自由）」を侵害するものに他ならない。

結果として、表現の自由、集会・結社の自由など自分の意思を表明する、あるいは表明しない自由が根本から奪われてしまう。

しかも、現行法で、十分なテロ対策が可能であるにもかかわらず、共謀罪を新設しなければ東京オリンピックを開催できないというのは、オリンピックを人質にとった詭弁であり、オリンピックの政治的利用である。

このような法案を強引に成立させようとする政府の姿勢を許すわけにはいかない。

法案の成立を断固阻止すべきである。

2017年2月15日 一般社団法人日本ペンクラブ
会長 浅田次郎



「連載」
泉北教組では、『評価・育成システム』のアンケートを行ってきました。
アンケートへの多数のご協力、ありがとうございました。
ここにアンケート結果をお知らせします。
改めて、「何のためのシステムか!」と強く感じました。

『システム』であなたの能力は 向上しましたか？

はい 4%

(一)『システム』であなたの
の資質・能力は向上しましたか？
はい4% いいえ48%
わからない48%

(二)『システム』であなたの
の学校は活性化しましたか？
はい3% いいえ42%
わからない55%

【寄せられた貴重なご意見】
評価者が何を見て、何を基準にして、評価しているか、評価されているか分からない。
目標を具体的にというのに対して、評価は具体的にでない気がします。
保護者へのアンケートが評価に反映されるのが一番納得

できません。保護者と教員との関係を損なうことにならないかという心配もついて回ります。
先生たちは毎日長時間労働で休みも取らず、一生懸命に頑張っているのに、管理職の一方的な見方によって評価されたり、生徒や保護者の人気投票によって評価されるのは、とても不快でおかしいと思うっています。

ご参加ください

泉北教組定期大会

同女性部定期大会

6月6日(火)
午後5:30～

和泉市コミセン
1F 大集会室

職場要求アンケートをご持参下さい